

令和元年度補正予算(案)の概要 (令和元年9月定例会提出分)

1 総括

(単位:千円)

	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	34,467,280	233,970	34,701,250
特別会計	29,527,790	168,059	29,695,849
公営企業会計	11,831,160	—	11,831,160
特別会計	17,696,630	168,059	17,864,689
総額	63,995,070	402,029	64,397,099

2 補正予算の主な内容

(1) 一般会計(第3号)

(単位:千円)

補正前の額	補正額	補正後の額
34,467,280	—	34,467,280

① 債務負担行為

(変更)

(単位:千円)

事項	期間	限度額	主な事務事業調
清掃事務所第一工場整備事業費	令和元~5年度	[補正前] 3,570,000	P1
		[補正後] 3,800,000	

(2) 一般会計(第4号)

(単位:千円)

補正前の額	補正額	補正後の額
34,467,280	233,970	34,701,250

① 歳入

(単位:千円)

款名	項目	補正額	備考
地方交付税	普通交付税	△ 11,326	交付額の決定による更正
国庫支出金	個人番号カード交付事務費補助金	2,059	[総務費]証明書等コンビニ交付サービス導入事業費
	地方創生支援事業費補助金	22,505	[総務費]舞鶴版Society5.0実装推進事業費

(国庫支出金)	子ども・子育て支援交付金	1,490	[教育費]給食費補足給付事業費
	文化財建造物等を活用した地域活性化事業費補助金	1,694	[教育費]歴史文化資産活用経費
府支出金	個人番号カード利用環境整備費補助金	4,575	[総務費]マイナンバーカード利用環境整備事業費
	地域密着型サービス等整備助成事業補助金	40,300	[民生費]地域密着型サービス拠点施設整備費補助金
	子ども・子育て支援交付金	1,490	[教育費]給食費補足給付事業費
繰入金	財政調整積立金繰入金	167,711	
繰越金	繰越金	37,572	平成30年度からの繰越金
市債	民生債	10,800	[民生費]社会福祉施設整備事業費補助金
	農林水産業債	15,800	[農林水産業費]舞鶴漁港整備事業費負担金
	臨時財政対策債	△ 60,700	普通交付税算定に伴う起債額確定による更正
計		233,970	

② 歳出

(単位:千円)

款名	事務・事業名	補正額	備考	主な事務事業調
総務費	新規 財政調整積立金	19,000	平成30年度決算余剰金の積立	
	新規 舞鶴版Society5.0実装推進事業費	30,860	「SDGsモデル事業」に選定された本市において、持続可能で便利な田舎暮らしの実現に必要な舞鶴版Society5.0の社会実装を推進	P2-6
	新規 マイナンバーカード利用環境整備事業費	4,575	消費税率引上げに伴う反動減対策として、マイナンバーカードを活用した自治体ポイントによる消費活性化策の実施に向けた準備経費	P7
	新規 証明書等コンビニ交付サービス導入事業費	32,750	「住民票の写し」などの各種証明書をコンビニエンスストアで交付するためのシステム構築経費	P8
		過年度税外収入還付金	60,824	過年度国庫負担金等精算返還金の追加
民生費	新規 社会福祉施設整備事業費補助金	13,500	市内の福祉事務所が実施する住居環境整備に対し補助	P9
	新規 地域密着型サービス拠点施設整備費補助金	40,300	新たに地域密着型サービス拠点施設の整備を実施する法人に対し補助	P10
	新規 給食費補足給付事業費(認可保育所・認定こども園)	1,539	幼児教育・保育無償化に伴う、副食費実費徴収について、多子世帯の経済的負担軽減を図るための支援	P11

農林水産業費	拡大	舞鶴漁港整備事業費負担金	14,000	京都府が実施する舞鶴漁港整備事業の負担金増額と財源更正	P12
教育費	新規	給食費補足給付事業費(幼稚園)	4,472	幼児教育・保育無償化に伴う、副食費の実費徴収について多子世帯の経済的負担軽減を図るための支援	P13
	拡大	歴史文化資産活用経費	10,400	赤れんが倉庫群の保存・活用にかかる経費	P14
	拡大	スポーツ交流拠点づくり事業費	1,750	東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、ホストタウン推進事業実行委員会が実施するウズベキスタン文化芸術訪問団の来日公演の誘致経費の一部を支援	P15
計			233,970		

③ 繰越明許費

(単位:千円)

款	項	事業名	金額
2 総務費	1 総務管理費	証明書等コンビニ交付サービス導入事業	30,000

④ 債務負担行為

(単位:千円)

事項	期間	限度額	主な事務事業調
学校給食調理業務委託経費	令和元～4年度	174,000	

(3) 水道事業会計 (第1号)

(単位:千円)

補正前の額	補正額	補正後の額
3,541,800	-	3,541,800

① 債務負担行為

(変更)

(単位:千円)

事項	期間	限度額	主な事務事業調
配水施設更新事業費	[補正前] 令和元～2年度	292,000	
	[補正後] 令和元～3年度	292,000	

(追加)

(単位:千円)

事項	期間	限度額	主な事務事業調
浄水場等操業委託経費	令和元～5年度	990,000	P16
窓口業務等委託経費	令和元～5年度	270,000	P17

(単位:千円)

(4) 下水道事業会計 (第1号)

補正前の額	補正額	補正後の額
7,100,150	—	7,100,150

① 債務負担行為

(変更)

(単位:千円)

事 項	期 間	限度額	主な事務 事業調
公共下水道事業費 (東浄化センター汚泥処理設備改築分)	[補正前] 令和元～2年度	400,000	P18
	[補正後] 令和元～3年度	1,000,000	

(単位:千円)

(5) 国民健康保険事業会計 (第1号)

補正前の額	補正額	補正後の額
8,144,450	79,999	8,224,449

① 歳入

(単位:千円)

款 名	項 目	補 正 額	備 考
繰越金	繰越金	79,999	平成30年度からの繰越金

② 歳出

(単位:千円)

款 名	事 務・事 業 名	補 正 額	備 考	主な事務 事業調
基金積立金	国民健康保険事業基金 積立金	79,999	平成30年度決算余剰金の積立	

(単位:千円)

(6) 介護保険事業会計 (第1号)

補正前の額	補正額	補正後の額
8,214,600	88,060	8,302,660

① 歳入

(単位:千円)

款 名	項 目	補 正 額	備 考
繰越金	繰越金	88,060	平成30年度からの繰越金

② 歳出

(単位:千円)

款 名	事 務・事 業 名	補 正 額	備 考	主な事務 事業調
諸支出金	返還金	88,060	事業費の確定による国庫支出金等の返還金	

3 令和元年度末の基金残高、市債残高の見込み

(1) 基金残高 (令和元年度末見込み額) (単位:千円)

区 分	※ 補正前見込み額	補 正 額	補正後見込み額
一 般 会 計	9,061,702	△ 148,711	8,912,991
特 別 会 計	1,114,796	79,999	1,194,795
計	10,176,498	△ 68,712	10,107,786

※ 平成30年度決算後の金額に、令和元年度の既決予算額を反映させたものです。

(2) 市債残高 (令和元年度末見込み額) (単位:千円)

区 分	補正前見込み額	補 正 額	補正後見込み額
一 般 会 計	37,789,318	△ 34,100	37,755,218
建設地方債	20,482,367	26,600	20,508,967
臨時財政対策債等	17,306,951	△ 60,700	17,246,251
特 別 会 計	36,490,595	-	36,490,595
計	74,279,913	△ 34,100	74,245,813

令和元年度 主な事務事業調

No. 1

事業名	清掃事務所第一工場整備事業【債務負担行為】				
費目	款	衛生費	項	清掃費	目 清掃事務所管理費
事業費	— 千円			予算書	2 頁
				事業区分	新規・ <u>拡大</u> ・継続

事業の目的	<p>清掃事務所において、廃棄物を焼却した後に発生する飛灰の処理については、従来から全て当施設において直営で行い、最終処分場で埋立処理をしていたが、飛灰リサイクル方式に変更し、ダイオキシン類の高度処理を市外業者に委託することにより、安全性の向上、より安定的な施設稼働及びランニングコストの削減を図り、あわせて最終処分場の延命化に繋げる。</p>		
	事業の内容	<p>今年度発注予定の清掃事務所第一工場の長寿命化工事のうち、焼却灰処理設備において飛灰の処理方法を見直し、当初計画の飛灰固化処理装置の更新工事を変更し、灰リサイクルに必要な飛灰貯留設備の新設工事を追加する。</p>	
<p>〔増工分〕 飛灰リサイクル設備（新規設置） 307百万円 〔減工分〕 飛灰固化処理装置 113百万円</p> <p>【全体計画】 ○整備期間：平成31年から令和5年まで ○全体事業費：3,800百万円（債務負担行為設定額） （変更前：3,570百万円 230百万円増額）</p>			

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
		国支出金	-	
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	-		

担当課	清掃事務所	課長名	橋本 秀隆	外線番号	63-1614
-----	-------	-----	-------	------	---------

令和元年度 主な事務事業調

No. 2

事業名	舞鶴版Society 5. 0実装推進事業<概要>					
費目	款	総務費	項	総務管理費	目	開発促進費
事業費	30,860千円			予算書	25頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	<p>全国のモデルとなる「SDGsモデル事業」に取り組む10自治体として選定された本市において、企業や教育機関など、市内外の多様な主体との連携を密にする中で、先進技術の導入による地域交通の利便性向上や防災機能の強化、IT人材の育成、新たなビジネス機会の創出等、SDGs未来都市として目指す持続可能で便利な田舎暮らしの実現に必要な舞鶴版Society5.0の社会実装を推し進める。</p>			
	事業の内容	1. 赤れんがコワーケーション推進事業 11,586千円 (NO.3)		
2. リカレント教育トライアル事業 2,322千円 (NO.4)				
3. 産官学連携によるICTを活用した防災・減災システム導入事業 8,200千円 (NO.5)				
4. 共助による移動手段 (meemo (仮称)) 導入に係る実証実験事業 8,752千円 (NO.6)				

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	22,505	地方創生支援事業費補助金(1/2、定額)	15
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	8,355		

担当課	—	課	課長名	—	内線番号	—
-----	---	---	-----	---	------	---

事業名	赤れんがコワーケーション推進事業				
費目	款	総務費	項	総務管理費	目 開発促進費
事業費	11,586 千円			予 算 書	25 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的	<p>赤れんがパークに設置しているコワーキングスペースを新たなビジネスの交流拠点として活用するため、都市部の企業と市内の事業所、市民との交流を促すセミナーの開催や都市部の事業者を舞鶴に招くモニターツアーを開催する。</p> <p>また、若者が舞鶴の地で活躍できる環境を整えるため、小学生を対象にしたプログラミング教室やSDGs普及のための出前授業、学生の交流イベントなどを実施する。</p>
事業の内容	<p>○民間企業や学生を対象にしたモニターツアーの実施や市内の事業所と連携したセミナー、ワークショップの開催 (全10回程度)</p> <p>○市内小学生を対象にしたプログラミング教室や「エコ発電体験」出前授業、SDGsをテーマに学生、高校生らが主体となるワークショップを開催 (全8回程度)</p> <p>○全国の就労希望の若者と人材不足で悩む市内事業所との雇用マッチングを行い、就労した若者と市内の若者が交流できるイベント等を実施</p>

財源内訳	区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	11,586	地方創生支援事業費補助金(定額)	15
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	-		

担当課	移住・定住促進 課	課長名	小西 征良	内線番号	1326
-----	-----------	-----	-------	------	------

令和元年度 主な事務事業調

No. 4

事業名	リカレント教育トライアル事業					
費目	款	総務費	項	総務管理費	目	開発促進費
事業費	2,322 千円			予算書	25 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	<p>社会や経済の変化に対応するため、向学心のある市民が職業上の新しい知識を習得する「リカレント教育（働くことを前提とした学び直し）」を受けることができる環境を構築する。これにより、市民の能力開発を支援すると同時に企業が求める人材ニーズにも対応することで、本市が目指す舞鶴版Society5.0の担い手を育成する。</p>
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ○リカレント教育のプログラムを確立するためのトライアル事業に着手 ○今年度は、IT分野に関する教育プログラムの確立を目指し、京都産業大学並びに海上自衛隊との協定に基づき、連携・協力して実施

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	2,322	地方創生支援事業費補助金(定額)	15
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	-		

担当課	改革推進課	課長名	仲川 真広	内線番号	1390
-----	-------	-----	-------	------	------

令和元年度 主な事務事業調

No. 5

事業名	産官学連携によるICTを活用した防災・減災システム導入事業					
費目	款	総務費	項	総務管理費	目	開発促進費
事業費	8,200 千円			予 算 書	25 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	<p>近年、市街地で浸水被害等が頻発していることを受け、オムロンソーシアルソリューションズ(株)やKDDI(株)、舞鶴工業高等専門学校と連携し、浸水の要因となっている河川等にセンサーとデータ通信機器を設置し、水位観測、水位変位予測及び浸水予測等を行い、市民への防災情報の見える化を目的とした情報発信システムの構築を目指すもの。</p>
事業の内容	<p>○水位計及び雨量計の設置 2,900千円 ・河川水位計×3、雨量計×2 (松島川、寺川等、東地区の河川に設置予定)</p> <p>○情報発信システムの構築・導入 5,300千円 ・システム開発等委託</p>

財源内訳	区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	4,100	地方創生支援事業費補助金(1/2)	15
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	4,100		

担当課	下水道整備 企画政策	課	課長名	東山 直 山本 仁士	内線 番号	2231 1330
-----	---------------	---	-----	---------------	----------	--------------

令和元年度 主な事務事業調

No. 6

事業名	共助による移動手段 (meemo (仮称)) 導入に係る実証実験事業					
費目	款	総務費	項	総務管理費	目	開発促進費
事業費	8,752 千円			予 算 書	25 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	<p>今年度、連携協定を締結したオムロンソーシアルソリューションズ㈱の技術を活用し、本市において共助の仕組みによる新たな移動手段 (meemo (仮称)) の導入及び実証実験を行い、新たな交通手段として検証する。</p>
事業の内容	<p>○実証実験内容 スマホアプリを活用した移動マッチングシステムの導入</p> <p>○実証実験開始時期 令和2年1月 (予定)</p>

財源内訳	区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 (補 助 率 等)	予算書
	国支出金	4,497	地方創生支援事業費補助金 (1/2、定額)	15
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	4,255		

担当課	企画政策 課	課長名	山本 仁士	内線番号	1330
-----	--------	-----	-------	------	------

事業名	マイナンバーカード利用環境整備事業					
費目	款	総務費	項	総務管理費	目	開発促進費
事業費	4,575 千円			予 算 書	25 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的
 消費税率引き上げに伴う反動減対策の剥落を緩和し、消費の活性化を図るため、国において令和2年度に予定されている「マイナンバーカードを活用した自治体ポイントによる消費活性化策」の実施に向けて、本市においてもマイナンバーカードの交付申請及びマイキーIDの設定支援、自治体ポイント利用可能店舗の開拓等に積極的に取り組むことにより、地域消費の拡大とマイナンバーカードの普及促進に繋げるもの。

事業の内容
 消費活性化策の実施に向けた準備事業として、補助制度を活用し、次の業務を実施するもの。
 ①マイキーID設定支援 709千円
 ※「マイキーID」… マイナンバーカードのICチップ内に保持されている利用者証明用の電子証明書発行番号に対応して、各利用者が任意に作成するID
 ②自治体ポイント利用可能店舗の募集・開拓等 3,000千円
 ③消費活性化策の周知・広報等 866千円

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	4,575	個人番号カード利用環境整備費補助金(定額)	17
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	-		

担当課	総務 産業創造・雇用促進 課	課長名	杉本 和浩 松岡 幸治	内線 番号	1350 1212
-----	----------------	-----	----------------	----------	--------------

令和元年度 主な事務事業調

No. 8

事業名	証明書等コンビニ交付サービス導入事業					
費目	款	総務費	項	総務管理費	目	開発促進費
事業費	32,750 千円			予 算 書	25 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	<p>マイナンバーカードを利用した、住民票の写しなど各種証明書を全国のコンビニエンスストアの端末から「いつでも」「どこでも」取得できるサービスを導入し、市民の利便性の向上を図るもの。</p>
事業の内容	<p>マイナンバーカードを利用し、各種証明書等をコンビニエンスストアで取得できるシステムの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ○交付対象証明書等 住民票の写し、住民票記載事項証明書、印鑑証明書 戸籍謄抄本、戸籍附票、所得・課税証明書 ○コンビニ交付サービス開始時期（予定） 令和2年度 9月 ○サービス利用可能時間 6：30～23：00（土日祝日含む） <p>【参考】 全国コンビニ交付導入団体数 628団体（令和1.7.30現在） （うち、京都府下7団体）</p>

財源内訳	区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	2,059	個人番号カード交付事務費補助金(10/10)	15
	府支出金			
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	30,691		

担当課	市民務課	課長名	左織 誠 岩田 宏幸	内線 1120 番号 1280
-----	------	-----	---------------	--------------------

令和元年度 主な事務事業調

No. 9

事業名	社会福祉施設整備事業費補助					
費目	款	民生費	項	社会福祉費	目	社会福祉援護費
事業費	13,500 千円			予算書	27 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的
 地域で暮らしたいと希望する障害者が自立した生活ができるよう、福祉事業所が実施する住居環境整備に対する支援を行う。
 (社会福祉法人みずなぎ学園が整備するグループホームに対する補助)

事業の内容
 (仮称) グループホームみずなぎ朝来
 1. 事業主体 社会福祉法人みずなぎ学園
 2. 施設の規模
 ・グループホーム棟 1棟 (1,030.40㎡)
 定員25名 (うちショートステイ5名)
 3. 整備場所 舞鶴市字朝来中小字滝ヶ鼻815-9
 4. 工期 (予定) 令和元年9月～令和2年3月 (予定)
 5. 全体事業費 457,112千円

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称 (補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	10,800	社会福祉債	23
	その他	-		
	一般財源	2,700		

担当課	障害福祉・国民年金 課	課長名	島田 敦司	内線番号	2130
-----	-------------	-----	-------	------	------

令和元年度 主な事務事業調

No. 10

事業名	地域密着型サービス拠点施設整備費補助					
費目	款	民生費	項	社会福祉費	目	老人福祉費
事業費	40,300 千円			予算書	27 頁	
				事業区分	新規 拡大・継続	

事業の目的	<p>第7期介護保険事業計画（平成30年度～令和2年度）の推進にあたり、新たに地域密着型サービス拠点施設の整備を行う法人に対して支援を行い、介護基盤の整備促進と介護サービスの拡充を図る。</p>
事業の内容	<p>《小規模多機能型居宅介護事業所 1か所》 利用者が可能な限り自立した日常生活を送ることができるよう、利用者の選択に応じて、施設への「通い」を中心として、短期間の「宿泊」や利用者の自宅への「訪問」を組み合わせ、家庭的な環境と地域住民との交流の下で、日常生活上の支援や機能訓練等を行うサービス。 ※登録定員数は29人以下</p> <p>○事業者 (有)グっとサポート ○生活圏域 大浦・朝来・志楽 ○整備場所 田中町 ○施設概要 木造2階建 ○補助金額 40,300千円 ○開設年月 令和2年4月(予定)</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	40,300	地域密着型サービス等整備助成事業補助金(定額)	17
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	-		

担当課	高齢者支援 課	課長名	小酒 由美子	内線番号	2140
-----	---------	-----	--------	------	------

事業名	給食費補足給付事業（認可保育所・認定こども園）				
費目	款	民生費	項	児童福祉費	目 児童福祉措置費
事業費	1,539 千円			予算書	29 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的	<p>幼児教育・保育の無償化により保育料は無償となるが、副食費については実費徴収となるため、国基準による免除対象者を拡大することにより、子育て世帯の経済的負担の軽減を図る。</p>
事業の内容	<p>認可保育所及び認定こども園に在園する3歳児クラス以上の児童（2号認定子ども）の副食費の負担を免除するため、対象施設に対し補足給付を行う。</p> <p>[免除要件] ※ 次のいずれの要件も満たすことが必要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年収360万円以上640万円未満相当の世帯 ・満18歳未満の子どもが3人以上いる世帯の第3子以降 <p>[補助基準額]</p> <p>児童1人あたり 月額 4,500円</p> <p>※ 平成27年度から、京都府との共同事業として、上記児童の保育料を無償とする施策を展開。本年10月から実施される国の「幼児教育・保育の無償化」に伴い、新たに副食費負担が生じる事態を回避するため、免除対象者を拡大する。</p> <p>《参考》</p> <p>〔幼児教育・保育の無償化に伴う副食費の免除対象（国基準）〔2号認定子ども〕〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年収360万円未満相当の世帯の全ての子ども ・全所得階層の第3子以降の子ども <p>※ ただし、小学校就学前の最年長の子どもを第1子としてカウント</p>

区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
財源内訳			
国支出金	-		
府支出金	-		
地方債	-		
その他	-		
一般財源	1,539		

担当課	幼稚園・保育所 課	課長名	田中 昭	内線番号	2471
-----	-----------	-----	------	------	------

令和元年度 主な事務事業調

No. 12

事業名	舞鶴漁港整備事業費負担金					
費目	款	農林水産業費	項	水産業費	目	漁港管理費
事業費	14,000 千円			予算書	31 頁	
				事業区分	新規・ <u>拡大</u> ・継続	

事業の目的	京都府が事業主体として行う舞鶴漁港の整備事業について、舞鶴市が事業費の一部を負担し、京都府との連携のもと事業の促進を図る。					
	<p>○舞鶴漁港整備事業費負担金（負担率20%） 防災対策強化のために府が実施する浚渫工事面積増による事業費の変更にともない、負担金の増額と財源更正を行うもの。</p> <p>・事業内容 二尾臨港道路 舗装工事（変更なし） 伊佐津川泊地 浚渫工事 当初 A=4,000m² 補正 A=2,000m² 合計 A=6,000m²</p> <p>・事業費 当初 110,000千円（負担金22,000千円） 補正 70,000千円（負担金14,000千円） 合計 180,000千円（負担金36,000千円）</p>					
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称（補助率等）			予算書
	国支出金	-				
	府支出金	-				
	地方債	15,800	水産業債			23
	その他	-				
	一般財源	△1,800	※財源更正に伴う減額			
担当課	水産課		課長名	中井 哲也		内線番号 1210

事業名	給食費補足給付事業（幼稚園）					
費目	款	教育費	項	幼稚園費	目	幼稚園費
事業費	4,472 千円			予算書	33 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	幼児教育・保育の無償化の実施に伴い、少子化対策・子育て支援の一環として、低所得世帯等における子育て世帯の経済的負担の軽減を図る。					
	事業の内容	私立幼稚園（新制度未移行）に在園する満3歳児以上の副食費の負担を免除するため、対象施設に対し補足給付を行う。 [免除要件] ※ 次のいずれかの要件を満たすことが必要 ・ 年収360万円未満相当の世帯 ・ 小学校3年生以下の子どもが3人以上いる世帯の第3子以降 [補助上限額] 児童1人あたり 月額上限額 4,500円 ※ 子ども・子育て支援新制度における「1号認定子ども」と同等の水準で保育・教育サービスを提供するもの。 <<参考>> [幼児教育・保育の無償化に伴う副食費の免除対象（国基準） [1号認定子ども] ・ 年収360万円未満相当の世帯の全ての子ども ・ 全所得階層の第3子以降の子ども ※ ただし、小学校3年生以下の最年長の子どもを第1子としてカウント]				

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	1,490	子ども・子育て支援交付金(1/3)	15
府支出金	1,490	子ども・子育て支援交付金(1/3)	17	
地方債	-			
その他	-			
一般財源	1,492			

担当課	幼稚園・保育所 課	課長名	田中 昭	内線番号	2471
-----	-----------	-----	------	------	------

事業名	歴史文化資産活用経費				
費目	款	教育費	項	社会教育費	目 社会教育総務費
事業費	10,400 千円			予 算 書	35 頁
				事業区分	新規・ <u>拡大</u> ・継続

事業の目的	<p>歴史文化基本構想による本市の豊かな歴史文化遺産の保存と活用を推進する中で、「赤れんが周辺等まちづくり基本計画」等に基づき、昨年度、国指定重要文化財赤れんが倉庫群のうち文科省所管3棟分の保存活用計画を策定した。</p> <p>今年度は、引き続き市所有5棟について保存活用計画を策定し、あわせて保全に必要な事業を実施することで、今後の赤れんが倉庫群の保存・活用を進める。</p>					
	事業の内容	<p>○国指定重要文化財赤れんが倉庫施設整備事業 文化庁の赤れんが倉庫保存活用計画の認定のため、未策定である市所有5棟分の保存活用計画を策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H30年度 文科省所管3棟分保存活用計画策定 ・R1年度 市所有5棟分保存活用計画策定 <p>今年度は現況調査、次年度以降、保存管理・防災面の全体的な計画を策定</p> <p>○文科省所管赤れんが倉庫3棟応急補修工事 (応急的な雨漏り補修工事)</p> <p>※文科省所管3棟分について、「赤れんが周辺等まちづくり基本計画」等に基づき、赤れんが倉庫群の保存・活用のため今年度は耐震診断を実施し、次年度以降、基本設計、実施設計を行う。</p>				
財源内訳		区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書	
	国支出金	1,694	文化財建造物等を活用した地域活性化事業費補助金(1/2)	15		
	府支出金	-				
	地方債	-				
	その他	-				
	一般財源	8,706				
担当課	文化振興	課	課長名	左織 美紀恵	内線番号	1230

事業名	スポーツ交流拠点づくり事業				
費目	款	教育費	項	保健体育費	目 保健体育総務費
事業費	1,750 千円			予 算 書	37 頁
				事業区分	新規・ 拡大 ・継続

事業の目的
 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、本市がホストタウンとなっているウズベキスタン共和国に対する市民の理解と歓迎ムードを醸成するため、ホストタウン推進事業実行委員会が、ナボイ劇場劇団員からなるウズベキスタン文化芸術訪問団の来日公演の誘致活動に対して支援する。

事業の内容
 1. 補助金上限額 1,750千円
 2. 事業主体：舞鶴市ホストタウン事業推進実行委員会
 (参考) ウズベキスタン文化芸術訪問団の誘致
 <訪問団> 文化省第一副大臣を団長とする25名
 <滞在期間> 11月17日～23日
 <公演場所> 舞鶴市、高崎市、東京都港区赤坂(予定)
 (舞鶴公演：11月18日(月)総合文化会館大ホール)
 <入場料> 各会場入場無料
 ※本市同様、ウズベキスタン共和国のホストタウンとなっている高崎市と国内滞在費用を折半する。
 3. ホストタウン取り組み紹介
 公演に併せて大ホールホワイエを会場に、これまでのホストタウンの取組を振り返るパネル展示などを行う。

財源内訳	区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 (補 助 率 等)	予算書
	国 支 出 金	-		
	府 支 出 金	-		
	地 方 債	-		
	そ の 他	-		
	一 般 財 源	1,750		

担当課	文化振興 課	課長名	左織 美紀恵	内線番号	1230
-----	--------	-----	--------	------	------

令和元年度 主な事務事業調

No. 16

事業名	浄水場等操業委託経費【債務負担行為】				
費目	款	水道事業費用	項	営業費用	目 原水及び浄水費
事業費	— 千円			予 算 書	1 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的	<p>上福井浄水場や小規模浄水場等の水道施設について、より安定的で効率的な操業を確保するため、令和2年4月1日から令和6年3月31日までの期間の運転管理及び施設維持管理業務を民間委託するために債務負担行為を設定するもの。</p>
事業の内容	<p>○上福井浄水場等の運転や維持管理委託に係る債務負担行為の設定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取水場 18箇所 ・浄水施設 16箇所 ・ポンプ所 52箇所 ・配水池 71箇所 ・その他 <p>・債務負担期間 令和元年度～5年度 ※令和元年度は、契約事務と引継事務のみで予算執行なし</p> <p>・債務負担金額 9億9千万円</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	-		

担当課	水道整備 課	課長名	新谷 哲也	内線番号	2270
-----	--------	-----	-------	------	------

令和元年度 主な事務事業調

No. 17

事業名	窓口業務等委託経費【債務負担行為】				
費目	款	水道事業費用	項	営業費用	目 業務費
事業費	— 千円			予 算 書	1 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的

人口減少など水需要の低下に伴い、料金収入等財源の確保が年々厳しくなる状況の中で、事務の効率化・コスト削減・質の高いサービス提供を目的として、料金徴収や窓口業務等の民間委託を行うため、債務負担行為を設定するもの。
 なお、京都府北部地域連携都市圏の連携事業の一環として、宮津市及び与謝野町と共同して検討・募集及び選定を行い、それぞれの市町で委託契約を行う。

事業の内容

○ 窓口業務等委託の債務負担行為の設定
 窓口対応・電話受付・検針・料金調定・収納・滞納整理・開閉栓業務

・債務負担期間 令和元年度～5年度
 ※令和元年度は、契約事務と引継事務のみで予算執行なし

・債務負担金額 2億7千万円

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	-		

担当課	お客様サービス 課	課長名	馬場 昭	内線番号	2210
-----	-----------	-----	------	------	------

令和元年度 主な事務事業調

No. 18

事業名	公共下水道事業費（東浄化センター汚泥処理設備改築分） 【債務負担行為】				
費目	款	下水道事業費用	項	建設改良費	目 処理場整備費
当年度 事業費	— 千円			予 算 書	1 頁
				事業区分	新規・ <u>拡大</u> ・継続

事業の目的	<p>ストックマネジメント計画に基づく東浄化センターの機械濃縮設備の更新工事については、当初は平成元年度設置の第1系統のみの更新を予定していたが、平成8年度設置の第2系統についても、想定以上の劣化が判明したため、計画を前倒しして第1系統と同時期に更新工事を行うもの。 同時期に更新することで経費を削減しつつ、持続可能な施設としての安全性を確保する。</p>																																
	事業の内容	<p>○機械濃縮設備の第1系統及び第2系統を同時期に更新するため、当初予算で設定した債務負担行為の期間及び限度額を下記のとおり補正するもの。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>(補正前)</th> <th colspan="2">(補正後)</th> </tr> <tr> <th colspan="2">期 間</th> <th>令和元年度～令和2年度 (2ヶ年)</th> <th colspan="2">令和元年度～令和3年度 (3ヶ年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">限度額（総事業費）</td> <td>4億円</td> <td colspan="2">10億円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">（財源）</td> <td>国支出金</td> <td>2.2億円</td> <td colspan="2">5.5億円</td> </tr> <tr> <td>企業債</td> <td>1.8億円</td> <td colspan="2">4.5億円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>— 円</td> <td colspan="2">— 円</td> </tr> </tbody> </table>							(補正前)	(補正後)		期 間		令和元年度～令和2年度 (2ヶ年)	令和元年度～令和3年度 (3ヶ年)		限度額（総事業費）		4億円	10億円		（財源）	国支出金	2.2億円	5.5億円		企業債	1.8億円	4.5億円		一般財源	— 円	— 円
		(補正前)	(補正後)																														
期 間		令和元年度～令和2年度 (2ヶ年)	令和元年度～令和3年度 (3ヶ年)																														
限度額（総事業費）		4億円	10億円																														
（財源）	国支出金	2.2億円	5.5億円																														
	企業債	1.8億円	4.5億円																														
	一般財源	— 円	— 円																														
財源内訳	区 分	金額(千円)	歳入名称（補助率等）		予算書																												
	国支出金	—																															
	府支出金	—																															
	企業債	—																															
	その他	—																															
	一般財源	—																															
担当課		下水道整備 課	課長名	大草 修	内線 番号 2220																												

